

複式簿記にパソコン活用 地域別簿記帳講習会

経営状況を的確に把握してもらい、経営管理能力を向上させることを目的に地域別簿記帳講習会が、改善センターでおこなわれました。

地域別簿記帳講習会は9月13日から10月2日までの6回コースで町内外から22名が参加。貸借対照表、損益計算書のしくみなどの基礎的なことから、パソコンを使った帳簿処理や集計処理、決算処理などの応用までを県農業会議職員、コンピュータ会社職員が講師となって勉強しました。日ごろパソコンに触れる機会が少ない方や簿記が苦手という方も多く、理解をするのにみんな苦労していました。今回講習を受けられた方は「初めてパソコン簿記を勉強し、書きではなかなか大変な記帳もパソコンだと楽におこなえた。これを機会に経営でもパソコン簿記をおこないたい。」という積極的な感想も寄せられ、意義ある講習会となったようでした。



▲パソコン簿記の指導を受ける参加者

郵便物と一緒に安心もお届け ～赤バイク消防隊出発式～

9月20日、薩摩郵便局で赤バイク消防隊の出発式がおこなわれました。

郵便局の赤バイク及び郵便収集車に小型消火器を積み、万一の火災に遭遇した際初期消火に役立てようと薩摩郵便局に町、祁答院地区消防本部も協賛しています。

式では正岡建二局長が「地域の高齢化が進み、いつどのような場で危険なことがあるか分かりません。毎日地域を回っている赤バイクが皆様方のお役にたてるようにがんばりたい。」とあいさつされ、山口町長も「(消火器がバイクに積んであるのを見ると)地域の皆様も火災予防に対して関心を持ってもらえるのではないかな。職員の皆さんよろしくお願いします。」と激励しました。

その後全員で消火訓練をおこない、火災に対する心構えを新たにしていました。



交通事故をなくせ!!

9月20日、交通事故の被害者をなくし安全運転に努めてほしいと、宮之城地区安全運転管理協議会青年部30名が交通事故防止パレードをおこないました。

同協議会青年部長の帖佐竜一さんが「飲酒運転の防止スピード違反の防止 高齢者に注意 シートベルトを付ける 早めに点灯する」と宣言文を読み上げました。県内では、10月10日までに交通事故で83名が死亡。宮之城警察

▶宣言文を読み上げる帖佐青年部長



署管内でも153件の事故が発生し、2名が死亡されています。

空

中津川小三年 白石愛友さん
なつとはちがつつめたい空気
ひんやりして気持ちいい。温度がかわるふしぎな空気。目には見えないまほうの空気。

中津川小三年 半崎圭紀君
青空がまぶしい。ぼくもこの空のようになりたいな。

葉っぱ

中津川小三年

下松八重桃子さん
赤色、黄色、茶色、緑の葉っぱが色をかわる。わたしたちと同じだね。ころもがえをするんだね。



秋の風

中津川小三年 森永理沙さん
そよ風がふいてきもちいいな
葉っぱをゆらしてきれいだな
さわやかな風がふいてうれし
いな。